

月刊

建材

ナビ

ナビ

特集 環境保全のニーズに対応した工場、倉庫・

物流センターづくりをサポートする

高速シートシャッター

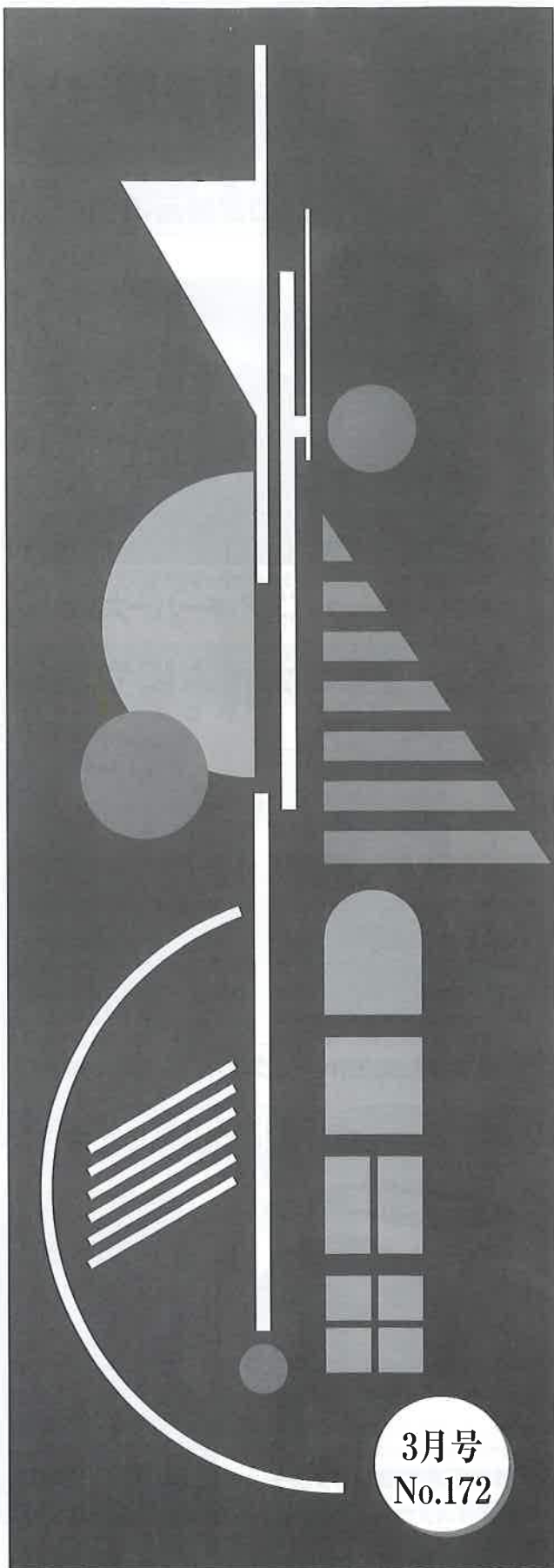
特集 バリアフリーをキーワードに医療・福祉・

教育施設向けの主力商品に成長した

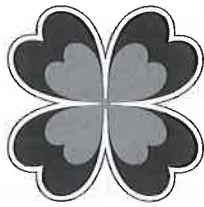
鋼製引戸・折戸

特集 壁付き窓の数倍の通風・採光機能をもつ

住宅用天窓を活かした住まいづくり提案



3月号
No.172



空間価値をプロデュース 節電・省エネ・品質管理に効果

happy gate 門番 monban

門番を導入されたお客様から喜びの声をいただきました

「清潔さはもとより設備の先進性を評価」

- ・速さに驚き、制御盤が内蔵されて外観もスッキリ!!
- ・パーティションに簡単に設置でき、コンパクトで美観が良い。
- ・手をかざすだけで開閉、接触時の自動復帰・停電時の非常脱出など安全面も高く評価。

「防虫防塵効果はもちろん、社内の意識改革につながった」

- ・快適な作業環境づくりを通じ、根本の意識レベルの向上が図られた。
- ・設備が良くなり、働く人の意識が変わっていくのがよくわかる。
- ・門番を設置したことで社員が率先して綺麗にしてくれるようになった。

工場出入口・間仕切りをはじめ、オフィスや店舗・厨房出入口など
さまざまな業種・用途に適した幅広いラインナップ



Gシリーズ (パイプレスタイプ)

高気密・高速開閉
反転制御・自動復帰
で安心

W600~4500 × H600~4500

上昇 **3m/秒**
(G109)



Rシリーズ (パイプタイプ)

風・気圧差に強く
高い気密性
静かな開閉を実現

W800~5300 × H1000~5000

エアカーテン一体型



通過有効 W1500 × H2400

エアシャワー一体型



通過有効 W800 × H1960

様々な現場でお使いいただける
新ラインナップ誕生!!

冷蔵・冷凍庫仕様

ヒーター内蔵

自動結露落とし

設置
環境 **-25℃**

W800~3500 × H1000~3500(パイプレス)

防爆仕様

エア制御・駆動

Zone-0

業界初

W800~4000 × H2000~4000 単位mm



小松電機産業株式会社

KOMATSU ELECTRIC INDUSTRY CO.,LTD.

TEL050-3161-2487 FAX 050-3161-3844

<http://www.komatsuelec.co.jp/monban/>

〒690-0046 島根県松江市乃木福富町 735-188 湖南テクノパーク内 東京・大阪・東北・ソウル

特集1 環境保全のニーズに対応した工場、倉庫・物流センターづくりをサポートする高速シートシャッター

**クリーンな作業環境を要求される
食品関連分野を中心に高成長、エ
コマーク認定商品として用途開発**

安全・安心で環境保全に徹した工場、倉庫・物流センターに支えられたモノづくりは、そのブランド価値を高めるといわれる。例えば、食品の管理方式「HACCP」や、医薬品・医療用具の製造管理「GMP」などの適合製品は、生産から流通までの厳しい安全基準をクリアしたうえで、消費者の手に届けられる。とくに、食品の安全性が社会問題化した当時、「HACCP」に適合した生産・物流体制の有無がブランドイメージを左右するに至ったケースもある。

こうした安全・安心な生産・物流体制を構築するうえで不可欠の設備機器として注目されたのが「高速シートシャッター」であった。そのパイオニアブランドである小松電機産業の「シートシャッター門番」は、1985年にそれまでのシャッターの常識を覆すカタチで登場し、新たなシートシャッター市場の創出に成功した。

新開発の当初から工場の3K問題の解決をめざしており、クリーンな作業環境づくりに最適な設備機器として認知度を高めていった。この高速シートシャッターが爆発的に成長を遂げる契機は、その安全性が問われた食品関連分野で「HACCP」適合設備として認知されたことがおおい。

いまでも高速シートシャッターの用途をみると、食品、医薬品、印刷、電子、精密機器加工などクリーンな環境を求める分野での採用が上位を占める。完全な防虫・防塵対策により、製品の品質・安全性を高いレベルで保つことを目的に採用される。

最近では、高速シートシャッターの高速開閉を活用し、建物内の冷暖房ロスを抑え、CO₂削減効果を高めることでも注目される。日本シャッター・ドア協会的高速シートシャッター委員会（初代委員長：小松昭夫小松電機産業社長）の主導の下、2010年に日本環境協会よりエコマーク認定を取得している。

このように高速シートシャッターは、屋外用として建物出入口に重量シャッターとして併設されるこ

とからはじまり、建物内部でインターロック制御された作業ルームの出入口、さらには生産ラインで他の工場設備と連動するシステム機器として進化をつづけている。

今後、屋外用と共に屋内専用タイプの大きな成長が見込まれている。屋内専用高速シートシャッターでは、高速開閉、高気密性、安全性、メンテナンス性などの諸機能を搭載し、いかにコンパクト化するかが問われている。

小松電機産業が、ものづくり日本大賞優秀賞を受賞した新開発の「超高速ハッピーゲート門番」Gシリーズにつづき、三和シャッター工業の「クイックセーパS 13」、文化シャッターのエア・キーパー「大間迅ミニ ビードタイプ」、ユニフロアの「JETTER（ジェッター）」などの屋内専用タイプが、相ついで新発売された。

さらに、小松電機産業は「超高速ハッピーゲート門番」シリーズの中に、「設備組み込み・連動組み込み用門番ユニット」をシリーズ化して、「エアシャワー一体型」「エアカーター一体型」のような新たなシートシャッター市場の創造に乗りだしている。

**いまの主力商品は屋外用の耐風圧
性能にすぐれたパイプ付きタイプ
屋内ではパイプレスタイプが好調**

高速シートシャッター市場は、小松電機産業の「超高速ハッピーゲート門番」シリーズをはじめ、三和シャッター工業の「クイックセーバー」「フレクシー」シリーズ、文化シャッターの「エア・キーパー大間迅」「大間迅ミニ」シリーズ、ユニフロアの「スムーザー」「JETTER（ジェッター）」シリーズなどを主力に形成されている。ワールド工業、LIXIL鈴木シャッターらも参入する。

製品的には、屋内外兼用の「パイプタイプ」と、屋内用を中心に成長する「パイプレスタイプ」に分けられる。両タイプの大きな違いは、耐風圧性能のつよさといわれる。

文化シャッターの「エア・キーパー大間迅」に代表される「パイプレスタイプ」の場合、高速シートシャッターの特長である高気密性や防虫・防塵効果

が、強風によるシートのたわみで失われることが懸念材料とされる。その一方で、高速開閉、高気密、安全性、セルフリペアリング機能などのすぐれた特長がある。

現在のところ両タイプを品揃えする小松電機産業、三和シャッター工業、ユニフローなどの販売実績をみると、パイプタイプが主力商品である。ただ、最近では屋内用の拡大と共に、パイプレスタイプが増加傾向にある。この傾向は、各社のコンパクトタイプの商品バリエーション化にともない、いちだんと強まりそうだ。また、そのことが高速シートシャッターの新たな需要創造の証しといえそうだ。

2011年度販売台数約1万7000台と高成長、小松電機産業約6000台で業界をリード、屋内用の拡大予想

2011年度用途別新規着工実績をみると、主要なターゲットである工場が7168棟・床面積716万8000㎡と前年比11.9%増加。倉庫が1万1397棟・同536万1000㎡と26.6%の大幅な増加。

これらの新規投資の増加を受けて、2011年度高速シートシャッターの販売台数は、約1万7000台、前年比2ケタの成長を遂げた。今年度も拡大すると予想している。

メーカー別にみていく。小松電機産業は2011年度販売台数約6000台と推定される。前年度比の予想を上まわる大幅な増加である。累計販売台数も、2013年1月末現在、13万8000台に達した。商品体系を「超高速ハッピーゲート門番」シリーズとして再編成すると共に、「冷蔵庫冷凍庫仕様」「防爆仕様」などの新商品を発売するなど、業界をリードする。

三和シャッター工業は約4600台と推定される。毎年、確実に前年実績を上まわり成長をつづけている。売上高ベースでは、パイプタイプが65対パイプレス35の比率。屋内用の需要増加に対応してコンパクトサイズの屋内専用タイプを発売した。

文化シャッターは約4000台と推定される。前年比約15%の高い伸びを示した。今年度も2ケタ台に迫る成長を予想する。パイプレスタイプのみを販売する同社は、新たにチューブラモータを採用したコンパクトタイプを発売するなど、屋内用の需要増加に対応をつよめている。

ユニフローは約2200台と推定される。前年比2ケタ増を達成すると共に、今年度も2ケタに近い増加を見込む。今年、同社初のパイプレスタイプ「ジェット」を新発売し、得意とする店舗関連分野などへの浸透をすすめていく。

小松電機産業

新体系「happy gate 門番」——パイプレス「G」/パイプ式「R」シリーズ軸に「冷蔵冷凍庫仕様」「防爆仕様」新発売

【商品構成】■空間価値をプロデュース[happy gate門番]シリーズ(第4回ものづくり日本大賞優秀賞を受賞した「門番Gシリーズ」を中心に商品体系を再構成)——◆屋内間仕切り仕様「Gシリーズ」:高気密(エアタイト構造)・高速開閉(業界最速の上昇速度3.0m/秒)、コンパクト設計(従来比40%コンパクト化)、移設も容易なユニット式で省スペース・省配線化を実現した、巻取りボックス内コントロール内蔵の「G 012/052/014」と、サイドフレーム内コントローラー内蔵の「G 104/109/209」の最新「門番」シリーズ。中気圧差環境向け「GF」タイプも品揃え。

◆屋外間仕切り・高気圧差仕様「Rシリーズ」:風や気圧差に強いパイプ式。巻取りボックス部とサイドフレーム部をエアタイト構造で高気密性を確保。エアタイトシールを併用し防虫防塵効果を高める。コントローラーはコンパクトにフレームへ内蔵。新開発エンジンを採用し上昇速度2m/秒を実現。閉じた状態でも反対側の様子がみえる視認性の高いシートを標準装備。クッション構造の下端パイプを採用し、接触時の衝撃を和らげ破損を防止。高耐圧・高耐風モデル「Wタイプ」・三相電源モデル「Sタイプ」。

◆-40℃~5℃の倉庫出入口や間仕切り用「冷蔵冷凍庫仕様」(G-10F/R-10F):新開発のシート自動バイブレーション方式を採用した霜・水滴付着防止装置。-40℃の低温倉庫でも視認性に優れた独自開発の専用シートを採用。コンパクトな巻取りボックス・サイドフレーム。ヒーターを内蔵した機能パーツを採用。高耐圧・高耐風モデルのパイプ式もラインナップ。

◆エア駆動+エア制御方式「防爆仕様」(G-10A/20A/30A/10E/20E/30E):



小松電機産業…「happy gate 門番」冷蔵・冷凍庫仕様を新開発、自動霜取り機能で高機密実現。低温倉庫でも視認性に優れた専用シート。

業界初のエア駆動・制御方式を採用。オリジナル帯電防止シートタイプ採用。緊急時の呼びエアタンク装備。上昇速度1.2m/秒で防虫・防塵・省エネ効果を高める。ZONE0種・1種・2種の各場所に採用可能な門番オールエアタイプ。ZONE2種場所向けの門番エア・電気タイプ(防爆認定センサー使用)もラインナップ。

◆「設備組み込み・連動組み込み用門番ユニット」：設備への組み込みに適したコンパクトな「巻き取りユニット」「ガイドユニット」「制御ユニット」で構成。設備のスペースを活用しユニットを組み込み、連動させることで設備の付加価値を高め、品質・生産効率を向上、省エネ効果を高める。総運転回数や下降前カウントを表示するマルチモニター(入退室カウント・表示も可能)などの周辺機器も使用できる。コンベアー・昇降機・エアカーテン・エアシャワー・パーティション、生産ライン・塗装・溶接ブースなど、幅広い設備に組み込める。

【最近の動き】1985年高速シートシャッターのパイオニアブランド「門番」の全国展開を開始して以来、2013年1月末現在、累計販売台数13万8000台を超えるトップブランドとして業界を牽引しつづけている。

その大きな理由は、1985年の「門番」開発以来、エンジン、コントローラー、シートなどのパーツを、専門メーカーならではの独自性に富んだ新技術でイノベーションしつづける確かな商品開発力にある。

新たな商品体系は、空間価値をプロデュース[happy gate門番]シリーズとして、パイプレスタイプの高気密・高速開閉の「Gシリーズ」、パイプ式の風や気圧差につよい「Rシリーズ」をはじめ、

新開発のシート自動パイプレーション方式を搭載した「冷蔵冷凍庫仕様」、業界初のエア駆動・制御方式を採用した「防爆仕様」、さらには生産設備の付加価値をたかめる「設備組み込み・連動組み込み用門番ユニット」などで構成する。

今後、高速シートシャッター「happy gate 門番」シリーズは、パイプレスタイプもパイプ付きタイプも拡大していくと予想する。現在、パイプレスタイプ30%弱、パイプ付きタイプ70%弱の販売比率であるが、とくにパイプレスタイプの「Gシリーズ」に代表される内部用の拡大を見込んでいる。

業種別には、製造・物流関係のあらゆる業種に採用されているが、包装・化学・印刷を含めた食品関連が、防虫や防塵対策として使用するケースが増加傾向にあると予想している。

主力商品の「Gシリーズ」の特長は、業界最速の上昇開閉3.0m/秒、高気密構造、巻取りボックスやサイドフレーム内にコントローラーを内蔵したコンパクト設計、カウントダウンや入退室カウント・表示が可能なマルチモニター採用、防鼠下端シートの標準装備など、最新の機能を搭載した空調・節電効果に優れたシリーズとして浸透をつよめている。とくに、巻取りボックスやサイドフレーム内にコントローラーを内蔵したユニット式のコンパクト設計は、生産ラインの変更にもなう移設に容易に対応できることを新たなセールスポイントに加えている。

すでに、「エアカーテン」「エアシャワー」一体型の「happy gate門番」で実績を積みあげているが、コントローラー内蔵型のコンパクト設計を活用して、インターロックやエアシャワー、コンベアーなど他機器と連動して使用するケースの拡大に力を注いでいる。

新商品体系である空間価値をプロデュースする「happy gate門番」シリーズは、工場や流通センターなどの屋外用にとどまらず、新たな生産ラインや設備配置の移設にも柔軟に対応できる屋内間仕切り仕様の採用によって、設備の付加価値を高めることができる最新の「門番」シリーズでもある。

海外では、一昨年5月に韓国に設立した100%出資の現地法人「小松コリア」を中心に展開する。日本国内への部品供給、アジア向けの生産拠点と

しての役割を果たしている。

三和シャッター工業

制御盤・操作スイッチ・障害物検知装置をレールに内蔵した内部専用の「クイックセーバーS 13」新たに投入

【商品構成】■新商品——◇高速シートシャッター「クイックセーバーS 13」(骨材なし)：開口部幅3mまでの内部専用の小間口対応商品。レール・ケースをコンパクト化し、制御盤・操作スイッチ・障害物検知装置(光電センサー)をレールに内蔵し、高意匠性と施工の短縮化を実現。表示LED、非常時脱出機構を搭載。ブ레이크アウェイ&自動復帰。高速開閉(開放速度20m/秒。インターロック運転可能。シート端部のファスナー化により気密性A-3等級。

■高速シートシャッター「クイックセーバー」——◇内部・外部用「GR-S」(普及タイプ。最大設計範囲W6m×H5m)／「GR-W」(ワイドタイプ。最大設計範囲：内部10m×5.5m・外部8m×5.5m)／「KR」／「KR-W」(風速20m/秒の耐風圧仕様)。

◇「フレクシー」(骨材なし)：内部・外部用「SR」(高速開放2.5m/秒)／「SR-F」(食品工場向けの半透明シートの防虫レッド仕様)／「SR-W」(開放速度1.2m/秒、内部用W10m・外部W8mの大開口対応)／内部専用コンパクトタイプ「SR-N」(開放速度1.2m/秒)。◇内部専用のカーテン構造「NR-S」(開放速度2.5m/秒)。

【最近の動き】高速シートシャッター「クイックセーバー」は、食品・薬品・自動車・金属加工などの様ざまな工場出入口・内部間仕切り向けに浸透をすすめる。

「骨材あり」と「骨材なし」の2タイプ。主力商品は、売上高ベースで65%を占める、耐風圧性能と大開口対応が特長の「骨材あり」タイプ。

制御盤・操作スイッチ・障害物検知装置をレールに内蔵したコンパクトタイプの「クイックセーバーS 13」(骨材なし)は、高速開放と高气密仕様で省エネ・空調効率・作業環境のアップをはかるもの。意匠性、メンテナンス性も同時に高めている。

海外では、ノボフェルム(欧州)・上海宝産三和門業有限公司(中国)・ビナサンワ(ベトナム)で現地生産・販売をすすめる。



文化：軟質樹脂のビード部材を採用したビードタイプ。開閉音59dBの静音設計を実現。

文化シャッター

コンパクト化・施工時間を短縮した「エア・キーパー大間迅「M1」」、静音設計「ミニ・ビードタイプ」発売

【商品構成】■新商品——◆高速シートシャッター「エア・キーパー大間迅「M1」」：屋外屋内用マジックタイプ「M2」の後継機。開閉機を上部駆動ドラムに内蔵するチューブラモータを採用し、ボックスを高さ17cm・袖寸法39.4cm、ガイドレール幅3.4cmコンパクト化。ボックス・ガイドレールの躯体への取付けを溶接レス、配線ケーブルの接続をコネクタ化し施工時間を大幅に短縮。開閉速度が上昇・下降時とも1.2m/秒。強制駆動方式、セルフリペアリング方式を採用。◆「エア・キーパー大間迅ミニ・ビードタイプ」：本体のシートとレールの結合部に、従来のジッパーに替えて空気流出入の少ない「ビード機構」(特許取得済み)を採用。空気の流出入を7分の1に抑えた高气密性、開閉音59dB(従来比15dB低減)の静音性、シートの破損を解消などが特長。

■バリエーション——◆屋外屋内用のマジックタイプ「M2」パワー／マジックタイプ「M3」オールウェザー(設計範囲W5.5～10m×H1.8～5.0m。屋内ワイド10mタイプ)。◆屋内専用のミニタイプ「MINI」／クラシックタイプ「C」スタンダード等。

【最近の動き】「大間迅シリーズ」は1998年発売以来、高速開閉と高气密設計でCO₂削減効果の高いパイプレスの高速シートシャッターとして浸透をつづけている。特許技術の強制駆動方式を採用して、強風時や強制排気などによる内外気圧差の影響を受ける用途でも安定した作動が確保できることをセールスポイントに、屋外屋内向けに採用されている。

新商品「エア・キーパー大間迅「M1」」は、コンパクトな納まりと施工時間を短縮したことが特長。

主力タイプの「M2」の後継機として展開する。また、「エア・キーパー大間迅ミニ・ビードタイプ」は、気密性・静音性・耐久性をアップ。とくに、街頭の騒音レベルから普通会話レベルに低減された静音性がセールスポイント。

販売対象は、HACCP対応の防虫・防塵・気密・防錆性能を高めたハイスペック仕様などが要求される食品関連分野を中心に展開。

屋外用としては、防火シャッターやオーバースライディングドアと併設する採用例もおおい。最近では屋内専用タイプの需要が増えていることが特徴。新商品「ミニ・ビードタイプ」への期待もおおきい。

ユニフロー

同社初のパイプレス構造の新シリーズ「JETTER (ジェッター)」を新発売 高気密、安全・自動復帰機能を装備

【商品構成】■新商品——◇高速シートシャッター「JETTER (ジェッター)」：2月1日新発売した同社初のパイプレス構造の新シリーズ。特長はA-4等級に相当する高気密性能、シートの接触を感知すると反転上昇する安全機能、メンテナンスの手間を大幅に削減する自動復帰機能、バックアップ電源を内蔵していること。また、設置に必要なメンテナンススペースは、業界最小クラスのレール左右2cmずつ・シャッターボックス上部に10cmとコンパクト設計。制御盤をシャッターボックス内に、操作パネルをレール部に収納し、意匠性の向上と省スペース化を実現したことも特長。設計範囲はW・H共に900～3000mm。

■高速シートシャッター「スムーザー」——◇屋内専用タイプ「RB-1」(シート下端部に水切り仕

様を採用したHACCP対応。パイプ式でA-3等級の高気密性を実現)。◇屋内外兼用タイプ「RB-1T」「RB-2」「RB-3」「RB-4Z」(エコマーク認定品。バックアップ電源内蔵対応。RB-4ZはW 6050mmで全閉時耐風圧 29.3m/秒をクリアする。超大型サイズW 10m×H 6mの60㎡まで対応する)。◇冷蔵タイプ「RA-1R」(業界唯一の冷蔵モデル)。◇防爆対応タイプ「RA-2E」(防爆区域Zone 2まで使用可能。帯電防止・不燃標準装備した電荷瞬間解消構造)。

【最近の動き】高速シートシャッター「スムーザー」シリーズは、パイプ構造でありながらA-3等級の高気密性能と耐風圧性能、大開口対応、さらには防爆タイプやバックアップ電源内蔵対応などをセールスポイントに浸透している。

これに同社初のパイプレスタイプ「JETTER (ジェッター)」シリーズを追加し、高速開閉、高気密性、安全性・メンテナンス性のよさで増加するパイプレスタイプへの対応を強化する。

業種別の販売割合をみると、食品関係20%、医薬品関係10%、精密機器関係10%を主力分野に展開する。いずれも高速開閉、高気密性能により屋内の作業環境を快適に保つことが求められており、屋内用では「JETTER (ジェッター)」へ転換をすすめていく。今後、同社の得意分野のひとつである大型店舗をはじめ物流センターなどでの需要の掘りおこしをはかる。

また海外展開では、ASEAN地域で販売強化をすすめている。現地パートナー企業、商社経由でタイ、インドネシア、フィリピンへの輸出をおこなっているが、近い将来の自社拠点の設立も視野に入れている。

特集2 バリアフリーをキーワードに医療・福祉・教育 施設向けの主力商品に成長した鋼製引戸・折戸

病室用引戸の定番商品に成長した
自閉式鋼製引戸、トイレなど狭小
スペースに最適な省スペース折戸

鋼製引戸・折戸は、シャッターや重量ドア、軽量オフィス用ドア、マンション用玄関ドア等と共にビル用スチール建材の主力商品を形成する。スチール

建材製品は、防災・防火性能をセールスポイントに市場を拡大してきた。鋼製引戸・折戸は防火対応も可能だが、引戸・折戸の特性を活かしたバリアフリー対応の高機能建材として需要開拓をつづけていることが特長といえる。

とりわけ自閉式引戸は、バリアフリー対応のモデル商品として知られており、いまでは病室用引戸の

案がおこなわれているほか、期間中(5月31日まで)の来館者全員に家づくりのヒント掲載の冊子「すっきりしかりBOOK」、ポストイット、オリジナルボールペンをプレゼント。さらに、見積の依頼者には収納王子コジママジック監修の「すっきり片づけて快適ライフ読本」や記念品がプレゼントされる。

YKK AP

複層ガラス(JIS R 3209)試験におけるJNLA登録事業者として認定

YKKAP(堀秀充社長)の「商品品質センター中央試験所」が、1月18日に独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)認定センターより、複層ガラス(JIS R 3209)試験におけるJNLA登録事業者として認定された。複層ガラス試験の登録事業者としては民間企業では初めてのこと。

これは2010年8月に窓及びドアの試験におけるJNLA登録事業者認定につづくもの。

「MADOショップTポイント10キャンペーン」を3月31日まで延長、「プラマードU」販売数前年度比2

YKKAPは、販売好調な「MADOショップTポイント10倍キャンペーン」期間を、3月31日まで2ヶ月延長した。

同キャンペーンは、昨年11月1日より冬の寒さに備える断熱窓リフォーム、玄関ドアなど人気10アイテムを対象に実施していた。全国の「MADOショップ」の実績では、内窓「プラマードU」が前年度比2倍、「MADOショップ」オリジナル商品として展開する「スマートカバー工法」がスタートの2010年度の5倍の出荷数が見込む。こうした人気にこたえ、断熱リフォームをショップで体感し、快適な住環境づくりを一層すすめるために、キャンペーン期間を延長するもの。

Tポイント募金で建設された『こどものみんなの家』(宮城県東松島市)に、アルミ樹脂複合窓「エピソード」を提供

YKKAPは、「Tポイント・ジャパン」(以下TPJ)が展開する「Tカード提示で被災地の子どもたちに笑顔を。」プロジェクトを支援する一環として、Tポイント募金で建設される『こどものみんなの家』(宮城県東松島市)に、アルミ樹脂複合窓「エピソード」

を提供した。寒冷地での建設ということでLow-E複層ガラス仕様、子どもを中心に様々な人の利用を想定し、操作性にすぐれた大型引手、安全性に下枠ノンレール引違いを採用。

『こどものみんなの家』は、「子どもたちの遊び場をつくろう」との企画にもとづき、東松島市の応急仮設住宅グリーンタウンやもと敷地内に建設された。TPJが寄付Tポイント(1ポイント=1円)750万ポイント相当を建設費用にあて建設、行政に寄贈したもので、設計は伊東豊雄建築設計事務所十大西麻貴氏。建設資材提供やボランティアスタッフの手により1月26日竣工した。

ユニフロー

通行者の衝突被害を軽減する安全機能を備えたパイプレス構造の高速シートシャッター「JETTER」新発売

ユニフロー(石橋さゆみ社長)は、高速シートシャッターの新シリーズ「JETTER(ジェッター)」を2月1日新発売した。

「ジェッター」は、万一の衝突時も危険が少ない「パイプレス構造」を採用したもの。接触・衝突による被害を軽減する安全機能として、光電管式障害物感知装置に加えて、閉鎖中にシートへの接触を感知すると即座に反転上昇する機能を搭載している。

また、車両などが強く衝突した際には、シートがレールから無理なくはずれ衝撃を吸収し、事故とシャッターの双方の破損を軽減する。外れたシートは巻き上げると自動復帰し、補修の手間や費用を抑えることができる構造。

シート左右の端部とレールは、ファスナーで固定し密閉性をもたせて虫やホコリ、風の流入を抑え、清潔で省エネ効果を高めている。

省スペースのコンパクト設計も特長。メンテナンススペースは業界最小クラス(レール左右2cmずつ・シャッターボックス上部に10cm)で、従来品よりも開口をおおきく取ることができる。工場・倉庫の出入口や事務所・店舗の開口部に採用をすすめる。

制御盤内蔵のJT-1型と制御盤外付のJT-1T型。設計範囲は、有効開口幅0.9~3.0m/有効開口高さ0.9~3.0m。平均開放速度1.6m/秒・閉鎖速度1.0m/秒(調節可能)。参考価格:JT-1型幅3m×高さ3m、透明シートの場合、税込98万9000円。初年度販売目標1億5000万円。